



### 幼保小連携会議（埴生小学校区内の幼保小学校）

埴生小学校に接続する埴生幼稚園とあおい保育園、桃太郎保育園の担当者が、関連する行事の調整や情報交換を行いました。入学した1年生が登校を嫌がることなく、給食も時間内に食べ終わることができるようになり学校生活に慣れてきたことが報告されると、幼保園の担当者は安心した様子でした。また、今後、園児が学校の図書室を利用することや小学生に読み聞かせをしてもらったり昔遊びを一緒にしたりする交流会を実施することなどが話し合われました。担当者同士の連携交流も深まる有意義な会議となりました。



### のぼり旗贈呈式（厚狭小学校）

厚狭小学校では、地域ぐるみで子どもを育てる取組をさらに推進するため、厚狭地域の方々にのぼり旗の作成をお願いし、医療法人『健仁会』からご寄贈いただきました。そこで、健仁会の萩原局長から学校運営協議会の平中会長にのぼり旗が贈呈され、平中会長から6年岡村心乃さんに渡されました。岡村さんは「明るい感じののぼりで気に入っている」と話していました。今後、のぼり旗を各所に設置して学校と地域が連携協働する意識を高め、「チーム厚狭」を合言葉に地域で子どもたちを育てる契機にしていきます。



### おくすり教室（赤崎小学校）

山口東京理科大学薬学部の『おくすり教室』が、今年度も市内5小学校で開催されます。赤崎小学校では、5年生が「くすりの正しい飲み方」を学びました。どうして薬はお茶やジュースで飲んではいけないのか、うがい薬でうがいをした後にビタミンCをとるとどうなるのかななどを、学生と一緒に簡単な実験をして確かめました。子どもたちは、薬は水かぬるま湯で用法と用量を守って飲むことや食べ物や飲み物で薬の効き目が変わることなどが分かって納得したようでした。併せて、運動や食事、睡眠等の大切さも学習しました。

